



新潟大学 医学部医学科 第7回 学外講義 2019

死因究明の最前線

「法医学教室のいま」

講義

1

法医学とは？

— 現代社会における法医学の役割 —

新潟大学助教 舟山一寿
(法医学分野)

講義

2

オートプシー・イメージング(Ai) 死亡時画像診断

— 死因究明に役立つCTやMRI —

新潟大学教授 高橋直也
(死因究明教育センター副センター長 保健学研究科)

講義

3

死因究明教育センターの役割

新潟大学教授 高塚尚和
(死因究明教育センター長 法医学分野)

2019
3/2 (土)

13:00▶15:00

会場:新潟市民プラザホール

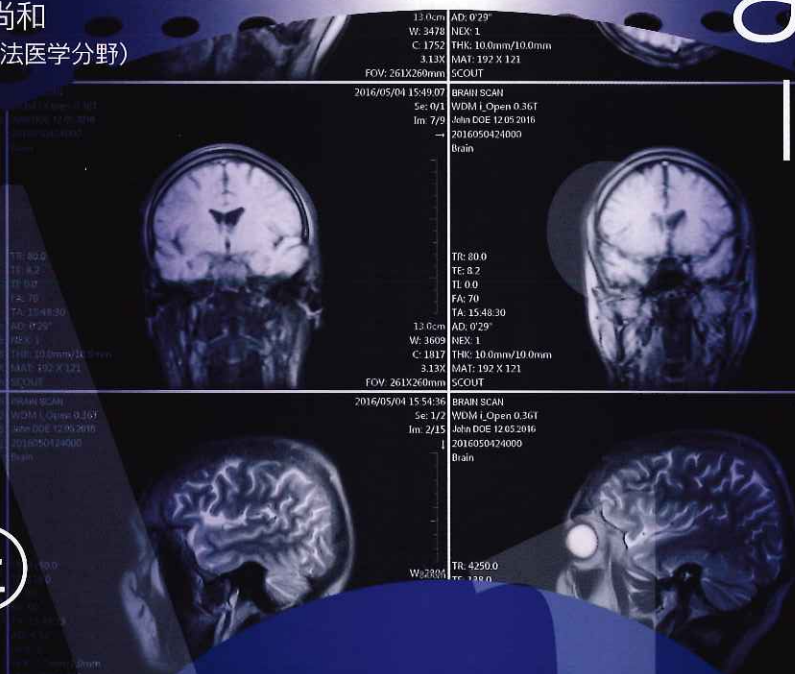
(NEXT21 6階) *事前登録不要です

参加無料

主催／新潟大学医学部医学科

■お問い合わせ

新潟大学医学部庶務係 025-227-2003
shomu@med.niigata-u.ac.jp



死因究明の最前線

ー法医学教室のいまー

死因究明と聞かれても、普段の生活とは関係なく、遠い世界のことだと思われるかと思いますが、我が国ではお亡くなりになる人の実に7人に1人が異状死、死因究明が必要なご遺体です。死因究明の最新の話題・現状についてわかりやすく紹介いたしますので、皆さまふるってご参加ください。参加費無料・事前登録不要です。

プログラム

13:00-13:05

開会の挨拶

医学部長 染矢 俊幸

13:05-13:15

はじめに「なぜ死因究明なのか」

新潟大学教授 高塚 尚和
(死因究明教育センター長 法医学分野)

13:15-13:45

講義 1 法医学とは? ー現代社会における法医学の役割ー

新潟大学助教 舟山 一寿
(法医学分野)

法医学についての概要を説明し、現代社会において法医学がどのような役割を担っているのかについて、現状を紹介します。

●休憩15分

14:00-14:30

講義 2 オートプシー・イメージング(Ai) 死亡時画像診断
ー死因究明に役立つCTやMRIー

新潟大学教授 高橋 直也
(死因究明教育センター副センター長 保健学研究科)

死因や死亡時の状況を知るために、亡くなった方をCTやMRIで検査する新しい手法である死亡時画像診断について、日本での現状と世界の状況を紹介します。

14:30-14:55

講義 3 死因究明教育センターの役割

新潟大学教授 高塚 尚和
(死因究明教育センター長 法医学分野)

平成29年9月に発足した死因究明教育センターを紹介し、本センターが果たす役割について説明します。

14:55-15:00

閉会の挨拶

医学部副学部長 西條 康夫